



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 AGS株式会社

上場取引所 東

コード番号 3648 URL <http://www.ags.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 修一

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 及川 和裕

TEL 048-825-6079

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,631	△6.3	375	7.7	451	15.7	395	84.9
25年3月期第3四半期	12,415	4.4	348	△44.6	389	△40.8	213	△39.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 405百万円 (70.9%) 25年3月期第3四半期 237百万円 (△30.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.02	—
25年3月期第3四半期	21.79	—

(注) 当社は、平成26年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,522	9,375	69.3
25年3月期	14,898	9,827	63.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,375百万円 25年3月期 9,425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26年3月期	—	18.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期(予想)の期末配当金については、平成26年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は18.00円となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	△3.9	570	14.9	650	20.1	220	△24.0	24.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成26年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	9,814,200 株	25年3月期	9,814,200 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	930,234 株	25年3月期	300,234 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	9,193,238 株	25年3月期3Q	9,814,128 株

当社は、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策の推進を背景とした緩やかな回復基調で、企業収益は改善傾向にあり非製造業を中心として設備投資の持ち直しが見られます。

当社グループが属します情報サービス産業においては、このような企業収益の改善や設備投資の持ち直しに伴い、業績は緩やかながら増加傾向に転じています。

このような経営環境の下、当社グループは長期経営計画の2年目を迎え、クラウド関連サービスの拡充や公共分野の大型案件獲得、法人・金融分野での取引拡大など、今後の売上増強に向け着実な成果を上げたものの、公共団体及び一般法人顧客向けシステム機器の販売が減少したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,631百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

利益面では、情報処理サービスの売上高の増加や業務の効率化並びに償却費の減少などにより、営業利益は375百万円（前年同期比7.7%増）、経常利益は451百万円（同15.7%増）、四半期純利益は395百万円（同84.9%増）となりました。

セグメント別の業績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

公共団体向けの受託業務が減少したものの、金融機関向けIDCファシリティサービスや自治体向けアウトソーシング案件が増加したことなどにより、売上高は6,134百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益は、売上高の増加や業務の効率化並びに償却費の減少などにより、698百万円（同34.9%増）となりました。

(ソフトウェア開発)

金融機関向けソフトウェア開発案件が増加したことなどにより、売上高は3,225百万円（前年同期比1.9%増）となりましたが、セグメント利益は、ソフトウェア保守案件の利益率の低下などにより、449百万円（同7.0%減）となりました。

(その他情報サービス)

自治体向け並びに法人顧客向け機器導入支援サービスが減少したことなどにより、売上高は1,305百万円（前年同期比2.9%減）となりましたが、セグメント利益は、業務の効率化などにより95百万円（同6.3%増）となりました。

(システム機器販売)

公共団体向け販売が減少したことなどにより、売上高は965百万円（前年同期比45.8%減）、セグメント利益は10百万円（同93.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、有価証券が前連結会計年度末比539百万円、受取手形及び売掛金が343百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比1,375百万円減少して13,522百万円となりました。

負債合計は、未払費用等のその他流動負債が前連結会計年度末比854百万円、リース債務が240百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比923百万円減少して4,147百万円となりました。

純資産合計は、少数株主持分が前連結会計年度末比401百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比452百万円減少して9,375百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ6.1ポイント増加して69.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の通期連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表しました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年1月30日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,514,826	1,314,990
受取手形及び売掛金	1,875,309	1,531,432
有価証券	1,862,266	1,322,753
商品	49,617	133,611
仕掛品	57,712	192,613
原材料及び貯蔵品	13,923	14,317
その他	406,424	513,014
貸倒引当金	△2,698	△3,075
流動資産合計	5,777,381	5,019,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,200,879	2,950,622
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産（純額）	1,219,106	1,064,540
その他（純額）	492,905	445,264
有形固定資産合計	6,485,407	6,032,942
無形固定資産		
投資その他の資産	937,297	813,088
その他	1,698,360	1,657,368
貸倒引当金	—	△98
投資その他の資産合計	1,698,360	1,657,270
固定資産合計	9,121,065	8,503,301
資産合計	14,898,446	13,522,958
負債の部		
流動負債		
買掛金	742,589	624,725
リース債務	330,154	333,282
未払法人税等	101,434	22,557
賞与引当金	—	269,916
受注損失引当金	1,194	2,753
製品保証引当金	40,596	40,526
その他	1,491,277	636,989
流動負債合計	2,707,245	1,930,751
固定負債		
リース債務	1,395,725	1,152,060
退職給付引当金	681,036	794,758
長期未払金	214,469	198,649
負ののれん	6,768	2,343
その他	65,617	69,200
固定負債合計	2,363,617	2,217,013
負債合計	5,070,862	4,147,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,398,557	1,398,557
資本剰余金	473,557	473,557
利益剰余金	7,495,070	7,724,994
自己株式	△123,088	△403,438
株主資本合計	9,244,096	9,193,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181,586	181,522
その他の包括利益累計額合計	181,586	181,522
少数株主持分	401,900	—
純資産合計	9,827,584	9,375,193
負債純資産合計	14,898,446	13,522,958

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	12,415,612	11,631,119
売上原価	9,894,667	9,120,072
売上総利益	2,520,944	2,511,046
販売費及び一般管理費	2,172,275	2,135,468
営業利益	348,669	375,578
営業外収益		
受取利息	840	911
受取配当金	20,117	23,707
負ののれん償却額	4,878	4,424
補助金収入	39,094	73,855
その他	15,418	10,642
営業外収益合計	80,349	113,541
営業外費用		
支払利息	38,322	33,201
その他	716	4,897
営業外費用合計	39,038	38,098
経常利益	389,979	451,020
特別利益		
投資有価証券売却益	—	37,855
負ののれん発生益	18,733	59,443
特別利益合計	18,733	97,299
特別損失		
固定資産除却損	19,657	4,476
その他	—	46
特別損失合計	19,657	4,523
税金等調整前四半期純利益	389,055	543,796
法人税、住民税及び事業税	62,873	66,664
法人税等調整額	101,167	72,024
法人税等合計	164,040	138,688
少数株主損益調整前四半期純利益	225,014	405,107
少数株主利益	11,155	9,602
四半期純利益	213,859	395,505
少数株主利益	11,155	9,602
少数株主損益調整前四半期純利益	225,014	405,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,052	△64
その他の包括利益合計	12,052	△64
四半期包括利益	237,067	405,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	225,912	395,441
少数株主に係る四半期包括利益	11,155	9,602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成25年11月15日開催の取締役会決議に基づき、当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を図ることを目的として、次の株式分割を行っております。

(1) 株式分割の割合及び時期

平成26年1月1日付をもって、平成25年12月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株を2株に株式分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

普通株式 4,907,100株

(3) 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たりの情報の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	21円79銭	43円02銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(追加情報)

厚生年金基金からの脱退

当社は総合設立型の厚生年金基金(全国情報サービス産業厚生年金基金)に加入しておりますが、平成25年11月15日開催の取締役会において、同基金から脱退することを決議いたしました。

同基金からの脱退に伴い、脱退時特別掛金として約4億2千万円の支出が見込まれ、平成26年3月期において特別損失として計上する予定であります。なお、最終確定金額につきましては、平成26年2月開催予定の同基金代議員会の脱退承認決議後に確定する予定であります。